



NPOヒューマンフェローシップ

M6

MUSICAL ACT

参加型ストリートミュージカルチーム
エムシックス ミュージカル アクト



生きづらさをバネに
跳ねる！ 踊る！
歌う！ 創る！

**芸術創造特別支援事業
リーディング・プログラム報告用資料**

団体概要

人間の営みを支援し共に生き、共に成長する。
私達のテーマです。

不登校・ニート・引きこもりと呼ばれる若者たちや、
様々な障がいにより自立に困難を抱える若者たちに、
安心して住むことができる居住環境と、
それぞれの適性に即した専門的な就労支援を
提供・サポートする団体です。

- 2007年 NPO法人ヒューマンフェロシップ神奈川県認証
- 2008年 グループホームヒューハウス開所
- 2008年 よこはま型若者自立塾運営開始（横浜市協働事業）
- 2010年 就労継続支援事業所B型事業所 フェロップ 開所
- 2012年 就労移行支援事業所Hata Labo開所
- 2014年 よこはま型若者自立塾拡充事業（生活困窮者就労準備支援事業）
石巻進化躍進応援プロジェクト M I - K 2 ミッション石巻
- 2016年 指定就労継続支援A型コッペパンハウspan屋のオヤジ



NPOヒューマンフェロシップ

プロジェクト概要

プロジェクト名

- 生きづらさを抱える子ども・若者とつくるミュージカルプロジェクト
- M6 Musical Act

対象者

- 不登校・引きこもりなど社会になじみづらい子ども・若者（さまざまな障害や困難を持つ方を含む）
- 地域の方
- アーティスト

内容

- ミュージカル練習（ワークショップ週2～3回）
- 発表会（12月19日（土））

プロジェクト目標

1. 若者に対する「未知なる経験の提供」

生きづらさを抱える若者に対し、ミュージカル発表という「未知なる経験の提供」をし、自己表現の場を持つことにより、社会にでるきっかけをつくり、一步を踏み出す事ができる機会をつくる。

2. 若者を支えるチーム・地域の形成

地域に若者に対する理解者、支援者を増やし、若者を支えるチーム・地域を形成する。

3. 「アーティスト×若者支援」が持つ力の波及効果を探る

昨年度の事業を通し、アーティストと若者支援団体との連携が双方向の効果があったと感じているが、難しい面も多々あった。今年度は更にこのプロジェクトを進める事で一方的でない相互の効果が発揮できる形を模索したい。

活動実績① ワークショップ

計58回、
延べ731名
参加

7月

レッスン9回

参加実人数18名、延べ135名（うちリモート8）

8月

レッスン8回

参加実人数13名、延べ90名（うちリモート2）

9月

レッスン9回

参加実人数15名、延べ112名（うち見学3）

10月

レッスン9回

参加実人数16名、延べ128名（うち見学2）

11月

レッスン8回＋映像ワークショップ2回

参加実人数23名 延べ132名

12月

レッスン8回（講師が来た回のみ計上。他自主練習多数）＋映像
ワークショップ5回

参加実人数23名 延べ134名

活動実績② 発表

2020年12月19日（土）
総参加者数
約208名

- ・ 出演者：若者15名、子ども11名
- ・ 裏方スタッフ：22名
（内若者2名：音響1名、照明1名）
- ・ 発表会鑑賞者：およそ160名



3密対策 ウイズ・コロナの時代 ソーシャル
ディスタンス

ステージ・トラック オープン
エアー・ミュージカル

入場無料
(ドネーションあり)

**“ザッツ・エンターテインメント!”
by M6 Musical Act**

“美女と野獣” ハイライト

2020 年
12月19日（土）6:00PM ~
ブランチ南部市場 “海辺の広場”
〒236-0002 神奈川県横浜市金沢区烏浜町 1-1
● 横浜方面から JR 東横線北線（市南区）「新杉田駅」からシーサイドラインに乗り換え「海辺市場駅」からすぐ。

**kokoro
mArtLife**
こころのまち生活

助成：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、横浜市
2020 年度日本郵便年賀寄付金

NPO ヒューマンフェローシップ
詳しくは、、、K2 インターナショナルグループ
NPO 法人ヒューマンフェローシップ事務局 045-762-1435(岩本)

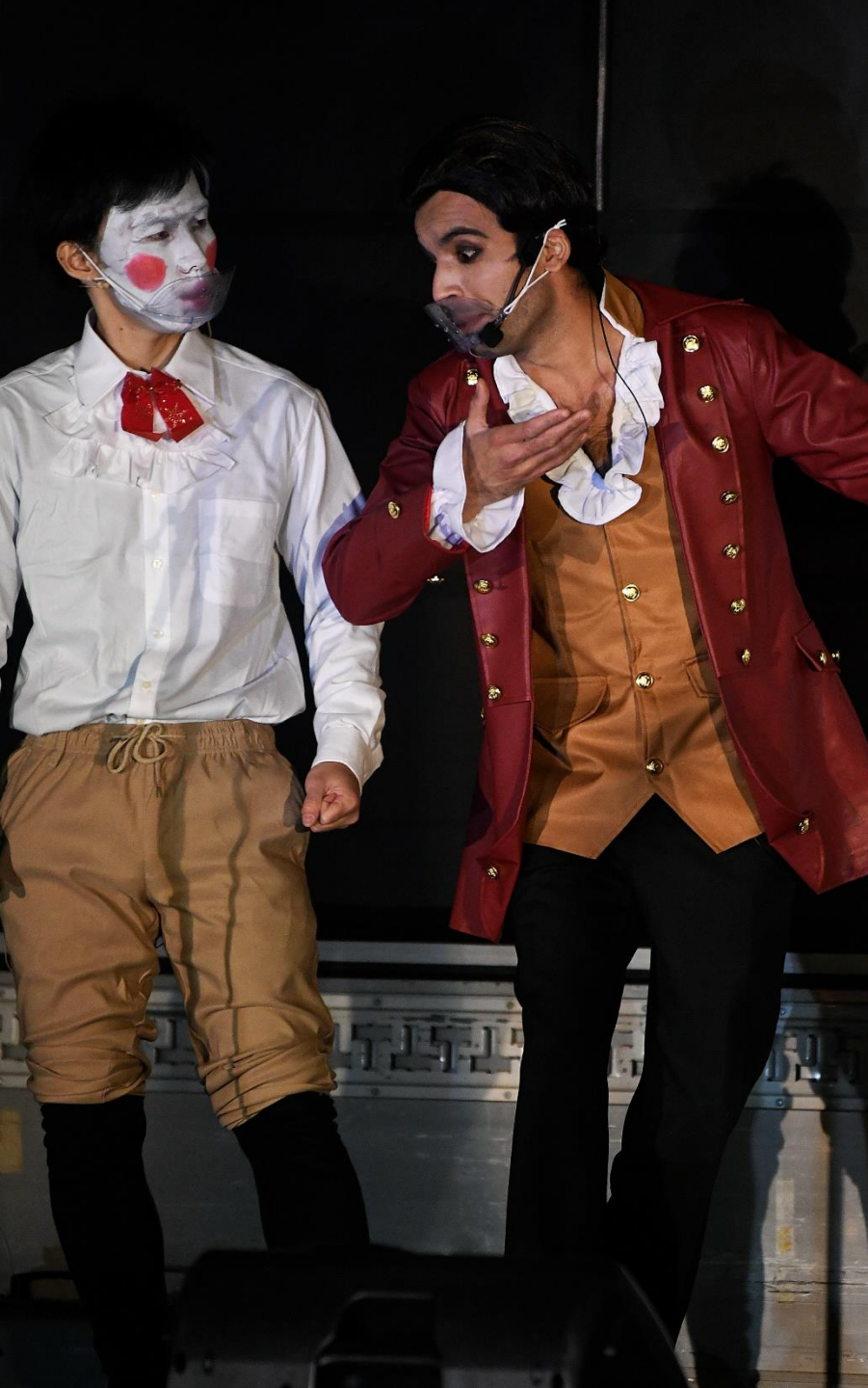












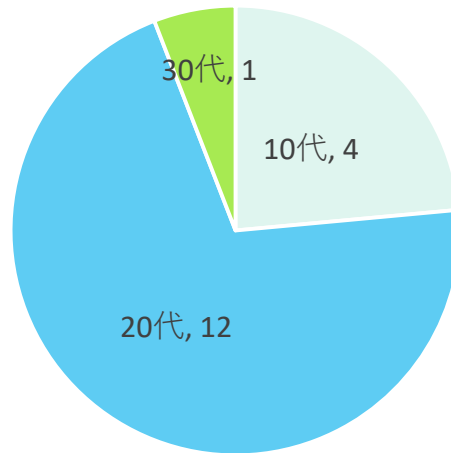




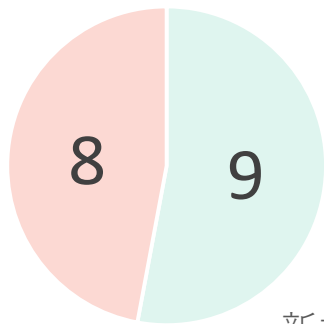
参加者について

- ・ 3回以上のレッスン参加人数 17名（うち発表までの参加者 15名）

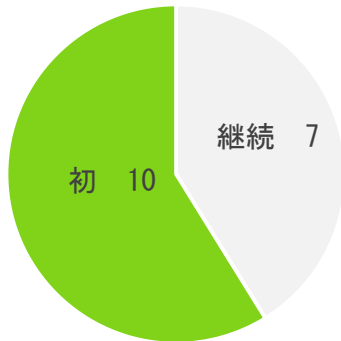
年齢層



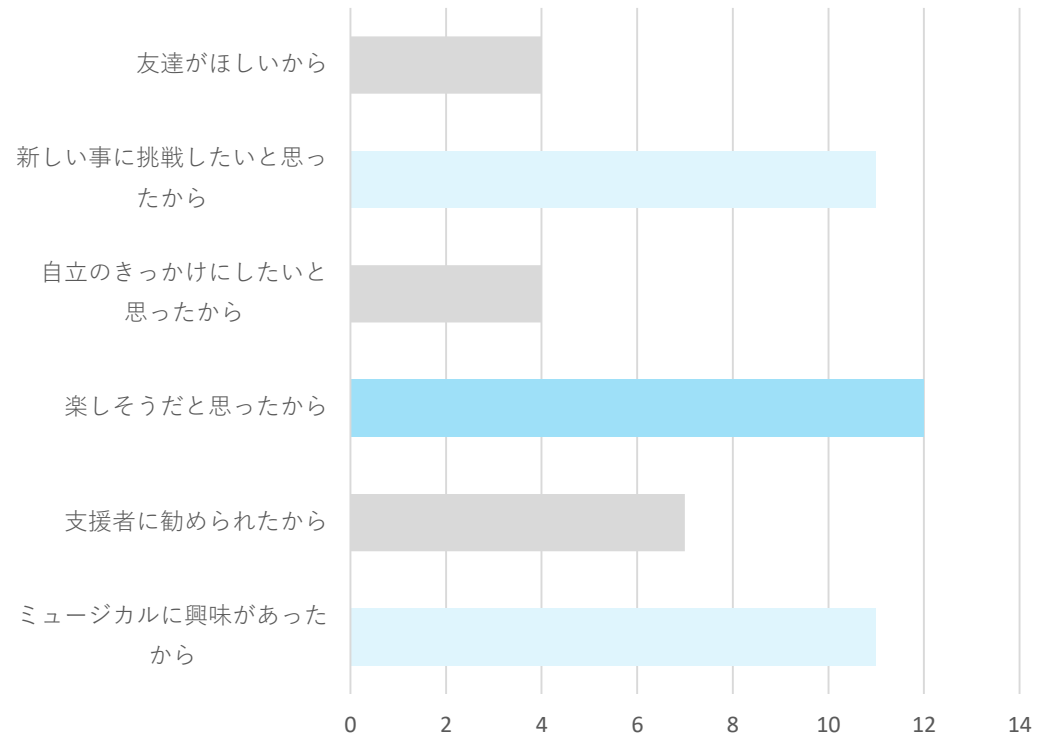
男女比



新規／継続



参加動機



発表後の参加者の感想（抜粋）

・発声、身振り手振りをすること、視線や表情など、人に伝えるようにするには様々な所に気を使うことが大事なのだと学びました。（21歳・男性）

・次はもっと成長してまた出たいです
（20歳・女性）

・実際にやってみて、難しくない、こんなにも面白いことなんだと思えるようになった。
（25歳・女性）

・練習を行い始めてしばらくすると、身体の調子が出てきて、家に帰るときに走りたくなったりした。
（26歳・男性）

・本当に踊ることが苦手でしたが、できるようになりたいという変化がうまれました。（23歳・男性）

・少し他人に寛容になり、自分のことについても前向きになれました。（28歳・女性）



発表後の鑑賞者の感想（抜粋）

本当素敵なミュージカル、感動しましたー！来年も楽しみにしています！（支援者）

最後までやり切れたこと、体調も崩れてしまうこともありましたが、それでもがんばって練習にいったことや、色々あった中でもみんなに支えられてやり遂げられたと思います。（保護者）

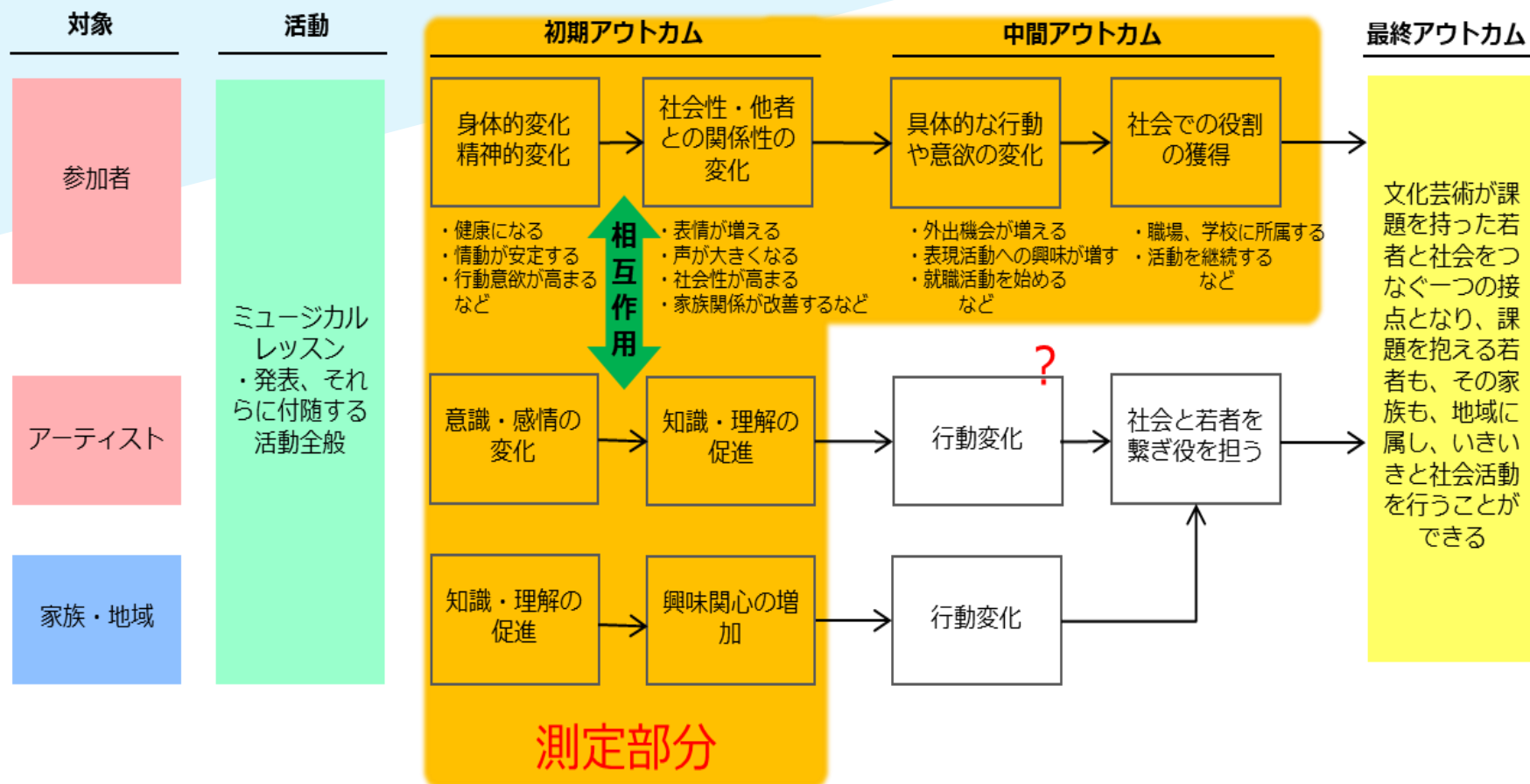
中学高校とこういうみんな
で何かすることを経験して
なかったのも、参加させてもらって
ありがたいです（保護者）

本当にかっこよかったです。感動しました。
最初の語りだけの演技さいこうでした。（支援者）

寒い中、歌に踊り、みんなとてもよ
かったです。一生懸命に演じてい
る様子がとても感動。（地域の方）

色々あったらうけど、今、このステー
ジに立ち、表現している。役割があり、
そこに応え、手ごたえを感じ、とても
充実している様が見えたように
感じました。（保護者）

個別指標



個別指標の取り方

参加者アン
ケート
(登録時)

参加者アン
ケート
(発表後)

参加者レッ
スンレポー
ト
(週1回)

ヒアリング・
インタビュー

家族・地域の
指標は共通の
アンケートで
のみ測定

個別指標分析①

参加前後の変化量平均

- ・参加者の外的思考・欲求は全体的に向上傾向にある

アウトカム	項目	平均変化	
身体的・精神的变化	[将来や就きたい仕事のイメージ]	0.62	0.03
身体的・精神的变化	[行きたいところ]	0.46	
身体的・精神的变化	[社会や他者と関わりたいという気持ち]	0.17	
身体的・精神的变化	[やりたいこと]	0.15	
身体的・精神的变化	[対人関係や家族関係についての不安]	0.08	
身体的・精神的变化	[身だしなみ、おしゃれへの関心]	0.08	
身体的・精神的变化	[自分のことが好きですか?]	0.08	
身体的・精神的变化	[外出頻度]	0.00	
身体的・精神的变化	[日常で落ち込むこと]	0.00	
身体的・精神的变化	[欲しいもの]	0.00	
身体的・精神的变化	[日常生活は楽しいと思いますか?]	0.00	-0.09
身体的・精神的变化	[健康状態]	-0.08	
身体的・精神的变化	[精神状態]	-0.08	
身体的・精神的变化	[学校へ行くこと、働くことへの不安]	-0.15	
身体的・精神的变化	[心を許せる友人が欲しいと思いますか?]	-0.23	
身体的・精神的变化	[現在の生活に満足していますか?]	-0.27	
身体的・精神的变化	[生活リズム]	-0.38	
社会性・他者との関係性	相談合計	0.24	
社会性・他者との関係性	[自分の得意不得意を理解していると思いますか?]	0.23	
社会性・他者との関係性	[友人関係]	0.08	
社会性・他者との関係性	[新しいことに挑戦したいですか?]	0.08	
社会性・他者との関係性	[家族はあなたの事を理解していると思いますか?]	-0.08	
社会性・他者との関係性	[家族との関係は良いと思いますか?]	-0.08	
社会性・他者との関係性	[自分で作品を作ったり、表現することに興味はありますか?]	-0.17	
社会性・他者との関係性	[家族に支援されていると思いますか?]	-0.17	
社会性・他者との関係性	[アドバイスを前向きに受け止めようと思いますか?]	-0.38	
社会性・他者との関係性	[家族関係]	-0.50	

・初期アウトカムの【身体的・精神的变化】で、特に精神的变化の外的思考・欲求は全体的に向上傾向にあるが、身体的変化は少なく、生活の改善があまり見られない

・【社会性・他者との関係性】の部分では、自己理解が深まっているが、あまり大きな改善はない。まず自分が変化し→他者との関係性が改善するというプロセス、順序はあっている

個別指標分析②

参加前後の変化量相関

- ・ 家族友人関係の向上や低下は、外的欲求との相関が強い

強い正の相関TOP3

- ・ 社会や他者と関わりたいという気持ち × 家族からの理解 = **0.87**
- ・ 社会や他者と関わりたいという気持ち × 身だしなみおしゃれへの関心 = **0.82**
- ・ 心を許せる友達がほしいという気持ち × 生活に満足しているか = **0.8**

強い負の相関TOP3

- ・ 社会や他者と関わりたいという気持ち × 友人関係 = **0.83**
- ・ 社会や他者と関わりたいという気持ち × 家族関係 = **0.8**
- ・ 身だしなみ、おしゃれへの関心 × 家族関係 = **0.75**

分母が少ないが、家族・友人関係が向上すると、社会や他者と関わりたい気持ちが低下する、関係が悪化すると関わりたい気持ちは向上する、という負の相関関係は興味深い

健康状態	精神状態	生活リズム	家族関係	友人関係	外出頻度	日常生活で落ち込むこと	対人関係や家族関係について、働くことへの不安	学校へ行くことへの不安	行きたいところ	やりたいこと	欲しいもの	身だしなみ、おしゃれへの関心	将来や就きたい仕事のイメージ	社会や他者との関わり方、気持ち	日常生活が楽しいですか？	心を許せる友人が欲しいですか？	自分の得意不得意を理解しているか？	自分の生活に満足していますか？	現在の生活に満足していますか？	アトバイスに前向きな気持ちがありますか？	新しいことに挑戦したいですか？	自分で作品を作ったことがありますか？	家族はあなたの事を理解していますか？	家族に支えられていると思いますか？	家族との関係は良いと思いますか？	相談したい人	類似の支援	
1.00	0.64	0.49	0.37	0.33	-0.15	0.54	0.18	-0.30	-0.05	0.02	0.00	-0.13	-0.27	-0.32	0.00	-0.19	0.27	0.53	0.00	0.20	0.53	-0.02	-0.31	0.63	0.00	0.66	-0.04	健康状態
	1.00	-0.03	0.41	-0.21	0.00	0.08	0.00	0.18	-0.10	-0.29	-0.19	-0.08	-0.33	-0.06	0.00	0.07	0.45	0.12	0.25	0.72	-0.10	-0.03	-0.44	0.67	0.19	0.28	-0.01	精神状態
		1.00	0.51	0.34	-0.10	0.49	-0.29	-0.58	-0.12	0.09	0.10	-0.49	-0.46	-0.35	0.56	-0.35	-0.05	0.42	-0.50	-0.27	0.55	-0.11	-0.36	0.29	-0.42	0.59	-0.10	生活リズム
			1.00	0.66	-0.11	0.43	0.04	0.00	-0.23	-0.38	0.21	-0.75	-0.46	-0.80	0.61	0.18	-0.35	0.20	0.24	0.06	0.07	0.21	-0.75	0.70	-0.07	0.43	0.27	家族関係
				1.00	-0.31	0.39	0.44	-0.29	-0.39	-0.25	0.00	-0.43	-0.09	-0.83	0.14	-0.20	-0.26	0.37	0.06	-0.52	0.37	0.02	-0.77	0.48	-0.16	0.23	0.00	友人関係
					1.00	0.00	0.00	0.00	0.37	-0.51	-0.27	0.00	0.15	0.58	0.19	0.28	0.31	0.35	0.21	0.40	-0.32	0.50	0.43	0.00	0.56	-0.05	0.25	外出頻度
						1.00	0.33	-0.25	0.18	0.00	0.38	-0.13	-0.22	-0.31	0.00	-0.14	0.00	0.48	0.23	-0.12	0.32	0.64	-0.40	0.27	-0.16	0.65	-0.21	対人関係や家族関係について、働くことへの不安
							1.00	0.43	0.27	-0.30	-0.08	0.17	0.45	-0.37	-0.24	0.20	-0.27	0.41	0.68	0.11	-0.01	0.46	-0.30	-0.03	0.46	0.02	-0.11	学校へ行くことへの不安
								1.00	0.27	-0.26	0.00	0.02	0.24	-0.09	0.00	0.51	-0.36	-0.14	0.59	0.63	-0.46	0.25	-0.02	-0.09	0.46	-0.13	0.29	行きたいところ
									1.00	0.22	0.36	0.54	0.71	0.53	-0.26	0.24	-0.19	0.29	0.42	0.37	0.06	0.56	0.44	-0.40	0.64	0.13	0.09	やりたいこと
										1.00	0.44	0.45	0.15	0.50	-0.45	-0.09	-0.04	-0.22	-0.27	-0.31	0.54	-0.26	0.51	-0.22	-0.16	0.09	0.02	欲しいもの
											1.00	0.27	0.07	0.09	-0.38	0.28	-0.24	0.00	0.29	0.00	0.32	0.57	0.00	0.00	0.00	0.25	-0.24	身だしなみ、おしゃれへの関心
												1.00	0.66	0.82	-0.76	0.03	0.06	-0.18	0.23	0.05	-0.01	0.20	0.59	-0.54	0.19	-0.39	-0.43	将来や就きたい仕事のイメージ
													1.00	0.42	-0.42	0.07	-0.36	0.04	0.38	0.01	-0.06	0.20	0.46	-0.51	0.64	-0.35	0.08	社会や他者との関わり方、気持ち
														1.00	-0.48	0.06	0.34	-0.29	-0.06	0.18	-0.15	0.04	0.87	-0.60	0.18	-0.35	-0.14	日常生活が楽しいですか？
															1.00	0.00	-0.33	0.00	-0.26	0.00	-0.25	-0.24	-0.38	0.39	-0.23	0.07	0.29	心を許せる友人が欲しいですか？
																1.00	-0.03	0.04	0.80	0.51	-0.14	0.36	0.11	0.15	0.50	-0.19	0.41	自分の得意不得意を理解しているか？
																	1.00	0.28	-0.15	0.23	0.18	-0.07	0.24	-0.03	0.05	0.20	-0.10	自分の生活に満足していますか？
																		1.00	0.10	0.21	0.59	0.36	-0.16	0.06	0.42	0.68	0.02	アトバイスに前向きな気持ちがありますか？
																			1.00	0.43	-0.35	0.74	-0.17	0.11	0.59	-0.15	0.40	新しいことに挑戦したいですか？
																				1.00	-0.24	0.26	0.11	0.15	0.68	0.19	0.17	自分で作品を作ったことがありますか？
																					1.00	-0.14	0.01	0.06	0.02	0.62	0.00	家族はあなたの事を理解していますか？
																						1.00	-0.16	-0.10	0.30	0.22	-0.29	家族に支えられていると思いますか？
																							1.00	-0.34	0.33	-0.26	0.20	家族との関係は良いと思いますか？
																								1.00	-0.06	0.33	0.37	相談したい人
																									1.00	0.10	0.59	類似の支援

個別指標分析③

参加者事の前後変化量の差と濃淡

- ・参加者によって質問による変化の大小にも濃淡があった

	生活の改善	悩みの共有 ができ、その 機会が増加する	欲求が向上する	自己理解が 深まる	生活の質が 向上する	耐性が強まる	コミュニケーション 能力が向上する	総変化量
O.K	0.3	1.3	0.0	-0.1	1.0	1.0	0.3	13.0
Y.T	0.2	2.0	0.6	0.3	0.0	0.0	-0.3	10.0
H.M	0.0	0.3	0.2	0.3	-1.0	0.0	-0.7	9.0
S.N	-0.1	-0.5	0.4	0.2	0.0	0.0	1.0	9.0
T.F	0.1	0.0	0.3	-0.2	1.0	-1.0	-0.3	6.0
K.N	-0.2	0.3	-0.3	-0.3	0.0	0.0	-0.7	0.0
Y.H	-0.8	0.0	-0.1	0.3	-1.0	-1.0	0.0	-1.0
Y.N	0.0	-0.5	-0.2	1.3	-2.0	-2.0	1.3	-2.0
N.M	-0.7	-0.8	1.3	-0.1	0.0	0.0	-0.7	-5.0
S.K	-0.3	-0.8	0.1	-0.1	0.0	0.0	-1.0	-11.0
S.Y	0.3	-0.3	-0.3	0.2	-1.0	0.0	-0.7	-12.0
I.M	-0.3	-0.5	-0.2	-0.6	0.0	0.0	-1.0	-27.0

→全体で+の変化量は大きい
が、他者が比較的高く出ている
欲求の向上や自己理解の深化は
あまりない

- ・質問によって変化（＝向上）の濃淡がある。
- ・アンケートの精度を上げる。
- ・特性による信頼度と相互判断が必要

→極端にネガティブに出ている人は、特性によるものと考えられる

個別指標分析④

参加者アンケート 設問ごとの変化の現れ方

- 「問い方」によって参加者の変化のとりえやすさに違いがあった

向上 ランク	ロジックモデル	No	平均	1以上 の数
C	自己理解が深まる	[8.自分の良いところを見つけることができた。]	0.1	4
C	自己理解が深まる	[11.ありのままの自分を出すことができた。]	0.0	4
B	自己理解が深まる	[自分の得意不得意を理解していると思いますか?]	0.2	4
B	自己理解が深まる	[5.自分の得意なところを見つけた。]	0.2	4
A	自己理解が深まる	[7.私は色んなことが出来ると思えた。]	0.3	6
A	自己理解が深まる	[10.自分らしく振る舞うことができた。]	0.3	5
C	地域指標	[16.自分の住む地域とのつながりを感じた。]	0.1	4
C	地域指標	[18.魅力的な地域づくりの為に、自分から積極的に活動したいと思えた。]	0.0	5
C	地域指標	[15.自分の住む地域に興味が湧いた。]	0.0	4
A	欲求が向上する	[行きたいところ]	0.5	5
C	芸術活動指標	[3.芸術文化に関わる活動にもっと参加したいと思った。]	0.1	5
A	芸術活動指標	[4.自分も何か表現したくなった]	0.2	6
C	生活の改善	[友人関係]	0.1	4
A	悩みの共有ができ、その機会が増加する	相談合計	0.2	7
C	欲求が向上する	[欲しいもの]	0.0	4
B	欲求が向上する	[やりたいこと]	0.2	4
A	欲求が向上する	[将来や就きたい仕事のイメージ]	0.6	5

【共通指標】より
抜粋

基本的に前後でポジティブな変化が起こったという想定のもと、参加者本人が自分のポジティブな変化（向上）がとれやすい設問を確認

今後の改善につなげる

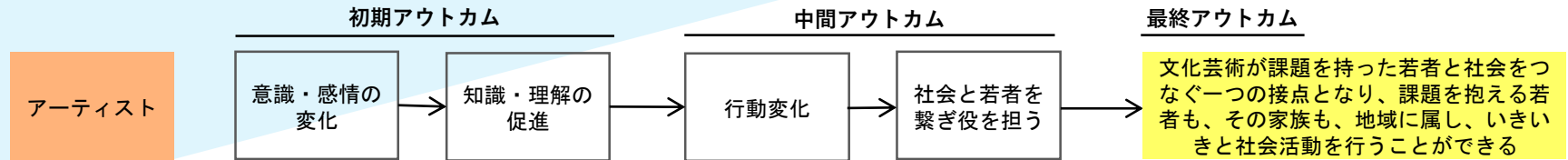
事業全体を通して 良かった点

- ・ 去年と違い、余裕を持ったスケジューリングで、ターゲット層を集めやすかった
- ・ 初期のzoomでのレッスンから開始したため、遠方からの参加者の見学などがしやすく、新規参加者の確保につながった
- ・ 2年目の参加者と新規参加者のバランスが良く、場がまとまった
- ・ コロナ禍であったが、ステージトラックでの野外公演という「発表の場」が確保できた
- ・ 「**映像制作ワークショップ**」の実施で、出演者ではない参加者も目標と達成感をもって巻き込むことができた
- ・ 個人差はあるが、参加者全体を通して初期アウトカムのうち、特に「**身体的・精神的変化**」の達成（**ポジティブな変化**）が見られた
- ・ プロジェクト終了後、参加者のうち2名がK2本体の共同生活プログラムに繋がった

事業全体を通して 反省点・改善点

- ・ 事業目標として設定した、「若者を支えるチーム・地域の形成」「アーティスト×若者支援」が持つ力の波及効果を探る」の達成には課題が残った
- ・ アーティストの方との関わり、アーティストを主体とした個別指標の項目設定に、改善の必要がある
- ・ 発表の場の確保は出来たが、外部である地域にアピールするためのクオリティが足りていなかった。
- ・ 家族や地域の人々の個別指標を測定できなかった（共通指標でのみ測定）
- ・ 三密回避の政策もあり、全体の「打ち上げ」といったことができず、発表後、参加者たちで改めて達成感の共有などができていない
- ・ 参加者向けのアンケートの取り方と内容。参加者の負担や、能力や性格といった特性によっての信頼度のばらつきをどう抑えるか。

振り返り：若者支援×アートについて



・上記の最終アウトカムを目指した時に、初期～中間のアウトカム項目の設定や流れに改善の必要がある。

意識変化→理解促進→行動変化としたプロセスは、自分たちが【若者支援】で実施してきたこれまでの枠組みに捕らわれていた。

アーティスト自身にもともと思いも熱意や方法論がある場合が多い。WinWinかつ相互作用や相乗効果を得るためには、プロジェクトの目的（若者にどういう（方向性）、どこまでの（距離）の変化を望むのか）の丁寧な共有と役割分担はが必要。どうしても文化や感覚の違いはあるので、ズレを失くす為の「場」や「通訳者」と言った存在の必要性も感じた。

<今後に向けたアイデア>

- 個人として活動されている方ではなく、団体（劇団等）と協同する
- 研修＋作品作りを一つのアーティストによるプログラムにする
- アーティストの方が主体となり、自分たちは参加者のメンタルや生活のサポートをする
- アーティスト側が求めるもの（予想）：
 - ・表現の幅が広がる-仕事の幅が広がる
 - ・自分の名前が入るものとして、満足いくものが創れる
 - ・参加者の個性を活かした表現が出来たという満足感・参加者の成長
 - ・一緒に面白いものが創れる（アイデア出し合って協同・共作）